

匠の街春日部かわら版

発行 株式会社 匠の街
編集 共済大学発ベンチャー 街かひひゃごっこ

「ぶらり散歩」-29- 羽生パーキングエリア「鬼平江戸処」



異色の高速道路パーキングエリア、東北自動車道下り線の羽生PAの「鬼平江戸処」をぶらりしてきました。

池波正太郎氏の時代小説「鬼平犯科帳」の舞台である「江戸」の町並みを再現したPAです。美商家としても有名な池波正太郎氏が「鬼平犯科帳」に登場するお店など「鬼平江戸処」ならではの風景やグルメが楽しめます。まるで江戸時代にタイムトリップしたかのような情緒豊かな世界を築きあげました。

「鬼平犯科帳」とは江戸時代、重罪とされていた火付け、盗賊、賭博を取り締まる火付盗賊改方(ひつけどくろ)であったためか長官の長谷川平蔵(鬼の平蔵)の活躍を描いた時代小説で、主人公の鬼平の人情の深さが溢れる心温まる作品です。現在でも幅広い世代にわたって

「鬼平江戸処」は、人情の江戸を表現するに当たり、人情味あふれる人物の代表格、鬼平こと長谷川平蔵に着目いたしました。そこで、鬼平犯科帳の著者、池波正太郎氏の著作権を管理する株式会社オフィス池波と提携し、時代小説「鬼平犯科帳」とのコラボレーションを実現いたしました。

2013年は故・池波正太郎生誕90周年にあたることから、当パーキングエリアは「鬼平江戸処」として、平成25年12月19日にリニューアル



根強い人気を誇っており、筆者もファンです。小説に登場する火付盗賊改方・長谷川平蔵は、1745年生まれの実在の人物です。この史実を元に、池波正太郎氏の小説「鬼平」として登場します。鬼平は、若い頃は「本所の鐵(てつ)」と呼ばれ、無類の輩も首をすくめるほどの放蕩者。42歳で火付盗賊改方に任ぜられましたが、若いときのこれ経験は、その後の、鬼平の魅力・人情の深さに繋がっています。

「鬼平犯科帳」は、1969年からテレビで放送。その後、映画・舞台で各優が鬼平を演じる話題の作品です。

池波 正太郎(1903年1月25日～1990年5月3日)東京・浅草生まれで、昨年生誕百年を迎えています。戦後を代表する時代小説・歴史小説家。『鬼平犯科帳』『剣客商売』『仕掛人・藤枝梅安』『真田太平記』など執筆、食通・映画評論家としても知られています。



「鬼平犯科帳」で鬼平行きつけの軍鶏鍋【五鉄】、蕎麦処【本所さなだや】、辻売りのこなぎ屋【忠八】、中華そば【弁多津】、江戸めし【万七】、くず餅【甘味・船橋屋】、人形焼【たい焼文楽焼本舗】、みやげ処【屋台連】など、鬼平が楽しめるお店が並びます。

筆者が薦めるは「五鉄」の「一本とどろき」です。江戸時代の日光街道と奥州街道の栗橋には、江戸時代、栗橋関所がありました。江戸の入り口として、「入り鉄砲に出女」を厳しく取り締まっていた歴史が残っています。現代の江戸の入り口(関所)を東北自動車道上の線路の羽生に見立ててリニューアルしたところ。



一般道からでも「鬼平江戸処」は楽しめます。PAの側道には、無料駐車場がありますので便利です。←が入口の門です。一般道からの門を入る(無料)と、鬼平犯科帳「血闘」十代目・松本幸四郎主演とメンバー等身大パネルが迎えてくれます。ぶらり江戸散歩いかがでしょうか?

(かわら版編集室 海老原)



「硬めの美味し〜いごんでお餅のよ〜な食感、汁は甘めです。江戸情緒のあるお雑子を聞きながらの食事は、江戸を体感出来ます。

東北自動車道上の線路羽生PA「鬼平江戸処」ホームページ
<https://www.driveplaza.com/special/onihai/> ※QRコードが便利

「歴史を歩く」第一四一話 岩国城と錦帯橋

今年の関東南部はから梅雨模様で、六月末から七月初旬にかけて連日酷暑が続いています。この暑さで思い出すのは、十年ほど前の夏の盛りに訪れた山口県岩国市です。お目当は錦帯橋と岩国城見学でしたが、あまりの暑さに錦帯橋の太鼓橋の上をよるめきながら登り降りした苦い記憶があります。

さて、岩国は江戸期を通じて毛利一族吉川氏の城下町でした。慶長五年(一六〇〇)の関ヶ原の戦いの後、中国八か国を領した毛利氏は僅か周防・長門二か国に減封され、一族の吉川広家は出雲から岩国三万石(後に六万石)に転封になりました。広家は錦川の辺の横山山頂(二一六M)に六年の歳月をかけて四重六階の天守閣を築城し、山の三方を廻る錦川を城の外堀とし、山麓に平時の藩主居館と侍屋敷を配しました。山上の天守閣は詰城(つめのしろ)：合戦時の指令所で最終拠点となる場所(の役割)がありました。元和の一國一城令(一六一五)で廃城となりました。

現在、山頂に威容を誇る天守閣は昭和三十七年(一九六二)に建てられた復興天守であり、ロープウェイで山頂上ることが出来ます。天守閣からの眺めは絶景で、眼下に錦帯橋が、その先には岩国の街並み、そしてその向こうには瀬戸内海の島々が点在しています。

山麓の旧藩主の居館跡は現在桜の名所吉香公園として整備され、その周囲には家老香川家の長屋門や中級藩士目加田家住宅が現存しています。また吉川家ゆかりの品々を展示する吉川資料館、甲冑、刀剣、大名調度品などが鑑賞できる岩国美術館が



錦帯橋と岩国城



【筆者紹介】内藤 敬雄
共済大学名誉教授(元副学長)、松実教育総合研究所理事、全国歴史研究会会員、都市銀行で国際金融に携わり、シンクタンクのエコノミストを経て、大学教授に転身。専門は国際経済・金融。中学以来、趣味は歴史で、現在も歴史探訪とエッセイ執筆を続ける。

立ち並び、歴史愛好家にとって見逃せない地域です。

さて、岩国観光の目玉は何と言っても錦川にかかる錦帯橋です。延宝元年(一六七三)に創設された長さ一九〇M余、幅五Mの木造橋は、五連の美しいアーチを四つの橋脚で支えて造られており、岩国城大手橋の役割を果たしていました。

話は変わりますが、岩国の吉川氏は江戸期を通じて萩の毛利宗家から冷遇され、その関係は微妙なものがありました。これは吉川広家が関ヶ原の戦いで徳川方(東軍)に内通し毛利の軍勢を戦いに参加させなかったが、目論見通り毛利氏の安泰にはならず大幅減封になったことが遠因だといわれています。関ヶ原の戦い当時の毛利一族の向背は、中路啓太著「うつけの采配」(中公文庫)に詳しく書かれています。歴史ファンに一読をお薦めする次第です。

7月号 Vol.307
2024年7月20日(土)

発行所：(株)コーワ
発行者：広地 進
制作・編集：(有)かいしゃごっこ
発行日：毎月20日発行

読者の広場

朝日新聞と森永牛乳を皆様の笑顔のために届ける情報誌

ASA 春日部

〒344-0055
春日部市八木崎町1-19
☎0120-86-1637 FAX:048-761-0044
http://www.asa-kowa.com



コーワ春日部ミルクセンター

TEL:048-753-1800 FAX:048-761-3036

漢字ぐるぐるパズル
漢字ぐるぐるパズル◇リストの漢字を白マスに入れて、漢字しりとりを完成させてください。リストに残った四つの漢字でできる熟語が答えです。



正解の方に抽選でプレゼント致します！
(希望商品を2つまで書いてください)

- ① 朝日新聞 天声人語書き写しノート 5名様
- ② 森永絹ごし(こ)心(常温保存可) 10名様
- ③ 森永充実野菜(常温保存可)3本 5名様
- ④ 森永まろやか黒酢(黒糖&りんご味)3本 5名様
- ⑤ 森永健康サポート便 量目盛り付オリジナルグラス ※200mlのガラス製グラスです 5名様

リスト
家具子人 造的売文力
花学高食 説長背物明
音外行証 睡中熱不眠
案会係酒 水足日品宝録

→ 猛 暑 本 前

				房	
	編	小	明		火
	止		菓		大
関	鏡	上		飾	体
			夜	帯	
		商	気		議
筋			理		
	生			生	来
	肉		庭		楽
中					

難易度 ★☆☆ (初級)

答え

→	真	夏	布	団	扇	子	供	部
	芸	作	物	価	高	気	圧	屋
	園	楽	教	室	外	機	力	根
	菜	音	腹	感	想	内	計	裏
	野	足	空	月	文	食	上	表
	生	不	是	即	色	気	昇	紙
	芝	力	唱	歌	行	流	気	風
	工	人	会	社	会	行	旅	船

臨海学校

☆☆☆「漢字ぐるぐるパズル」クイズ解答応募先☆☆☆

ハガキに「答え」と住所・氏名をご記入の上
〒344-0055 春日部市八木崎町1-19 (株)コーワ「漢字ぐるぐるパズル」係までコメントを添えてご応募ください。
7月28日消印有効(当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。)



自主練する子から夢見る五輪の原点

朝日新聞立川支局員 山浦 正敬

宮城県気仙沼市で車を走らせていた時、道路脇の住宅前で何かに打ち込む親子らしき姿が目にとまりました。すぐ先は東日本大震災で津波に襲われた地です。小さな子どもが手にするのは剣。フェンシングの自練習の様子です。気仙沼市は同競技が盛んな地です。今の協会トップも地元出身の人で、日本のポイコットで幻となったモスクワ五輪の代表でした。国内ではマイナーな競技ですが、近年、急速に力を

ついで、2021年の東京五輪では金メダルをとりました。長年にわたる普及・振興策と地道な努力が実った瞬間でした。そして今夏はパリ五輪です。前回の東京五輪はコロナ禍で1年延期のうえ、閉幕後は汚職事件に見舞われました。そして札幌の冬季五輪誘致が遠のきました。そもそも前回は震災からの「復興五輪」を標榜して招致しました。被災地とまどいやコロナ禍の移動制限で、テーマはかすんで

まいました。そしてパリ五輪は「地球環境」「持続可能性」を掲げます。開会式の舞台となるセーヌ川の水質改善に地元はやる気です。対策と成果をアピールする政治的な思いがまた漂います。巨大な大会にテーマは必要なのかもしれません。でも、主役はあくまでもプレーする選手と競技を楽しむ人たちです。そんな原点は国民スポーツ大会(旧国体)も同じでしょう。自主練に励む子どもの姿から、スポーツの祭典の原点と将来を夢見ました。

取材拠点をこのほど東京都内に移しました。



【イラスト:あやか】

Cooking

パプリカとヒジキのゴマポン酢あえ

1人分94kcal 塩分0.9g 15分
*の時間は除く

●材料(2人分)

- パプリカ(黄).....1/2個
- 芽ヒジキ(乾燥).....大さじ2
- 白いりゴマ.....大さじ1/2
- タマネギ(紫).....1/4個
- ① ゴマ油.....大さじ1
- ② ポン酢しょうゆ.....大さじ1
- 塩.....ひとつまみ

【作り方】

- 芽ヒジキはたっぷりの水で戻す*。熱湯でさっとゆでてざるに上げ、そのまま冷ます*。
- パプリカは長さを半分にして縦に薄切りにする。タマネギは縦に薄切りにする。
- ボウルに①を入れて混ぜ、②と③、白ゴマを加えてあえる。

料理・市瀬悦子 撮影・木村拓

当店ご購入者様へ

便利なWEBサービスを開始しました! WEBからお休みのご連絡や各種お申込みを受付けるサービスを開始しました。24時間365日ご利用いただけます。

【PC/スマホの方】 <https://www.asa-kowa.com>

☆携帯の方はこちら

【空メール: y@asa-kowa.com】

*件名、本文は必要ありません。

*受信制限をご利用の方は、「asa-kowa.com」からのメールを許可してください。



お便りコーナー

◆「消滅」に現場の地方がいらだちを読んで、私の生まれ育った九州の山村も消滅するのだろうかと思うが、久住山、大船山、黒岳3山の美しい景色は山歩き好きの方々が、四季折々足を運んでくれることと思う。

◆小6の修学旅行で体調が悪くなり、田舎の内科に連れて行かれお尻に注射をされました。今、道でバッテリー会ってもお互いわからないと思うけど、先生あの時はありがたかったです。

◆今夏の天気予想が高温になるか心配です。梅雨入りが遅くなり、来週になる様です。毎朝の割公園に散歩して、稲も大きくなり、豊作を期待しています。

◆今年梅雨入りが遅れましたね。雨が降らないと水不足になるのではないかと心配しました。けれども、古利根川の水位は高くて、たっぷりあります。

◆六月上旬、夫と娘と三人で、川治温泉に行ってきた。子ども達が小さい頃に行ったり、母と義母の三人で行ったところのある宿で、いろいろ思い出し、本当に感慨深かった。すてきな景観、ゆったりした温泉、おいしい料理に心癒されパワーを貯えることのできた二日間だった。

◆先月はお休みしたので今月は今の地上波のテレビ番組にメスを入れた。報道のTBS、ドラマのNHK、バラエティーのフジなど独自性があつた。しかし、今はどうも同じ、クイズ、食べ物、トーク番組。ただみんなバカ笑っているだけ。みんな面白い芸人である。今の地上波に未来はない。

◆改正政治資金規正法が国会を通過したよつであるが、「なぜ」こつしたの説明がほとんどない。物事を決める時は、「なぜ」こつ決めたのか、重要であると思ひ、今の政治はそこを、意図的に避けているよつで、残念な気持ちです。

◆まもなく梅雨入り、不快な日もありますが、体調に気を付けて過ごしたいですね。梅雨明け後の暑さ……考えただけで「フイ……です。」

◆「コロナあけ初の旅行で松本城、白川郷、五箇山方面へ行ってきました。天気にもめぐまれ、久々に旅行を楽しみました。外国人観光客はこんな地方にもたくさんいました。」

◆運転免許の認知機能検査を受けました。一セット一セットを四セット覚えて行きました。10イラストを書いた時点で終了。3年後の更新にはどうなるのやら? (注)制限時間は3分ですが、途中で合格主義に到達すると、自動計算していた「コンピューター」から終了のメッセージが出ます。

◆6月も半ばを過ぎて急激に暑くなりました。田中のウォーキングは骨が折れるので、ウォーキングは早朝と夕方の時間帯にすることにしました。早朝の時間帯でもウォーキングをする人を見かける。

【備後西 Y.Tさん】

【栄町 K.Kさん】

【大沼 M.Oさん】

【大沼 M.Nさん】

【豊町 K.Kさん】

【梅田 K.Eさん】

【谷原 K.Iさん】

【備後東 E.Yさん】

【大沼 N.Hさん】

【大枝 K.Nさん】

【大枝 T.Mさん】